

諮 問 第 27 号
令和 3 年 9 月 30 日

情報通信審議会
会長 内山田 竹志 殿

総務大臣 武田 良太

諮 問 書

下記について、別紙により諮問する。

記

Beyond 5G に向けた情報通信技術戦略の在り方
－強靱で活力のある 2030 年代の社会を目指して－

諮問第 27 号

Beyond 5G に向けた情報通信技術戦略の在り方
—強靱で活力のある 2030 年代の社会を目指して—

1 諮問理由

コロナ禍でのデジタル化の進展等により、国民生活や経済活動における情報通信の果たす役割やその利用に伴うセキュリティの確保が一層重要なものとなっている。特に、Society 5.0 の中核的な機能を担う次世代情報通信インフラ「Beyond 5G」については、激化する国際競争等を背景として、先端技術開発等の取組が重要な局面を迎えている。

総務省が 2020 年 6 月に策定した「Beyond 5G 推進戦略」では、2030 年代の社会像として、サイバー空間とフィジカル空間の一体化(Cyber Physical System)を進展させ、国民生活や経済活動が円滑に維持される「強靱で活力のある社会」の実現を目指すべきとされている。その実現に向けて、同戦略が提言する「研究開発戦略」や「知財・標準化戦略」を一層強力に推進するための具体的な方策の検討が急務となっている。

また、2021 年 4 月から、「科学技術・イノベーション基本法」が施行されるとともに、「第 6 期科学技術・イノベーション基本計画」(2021 年 3 月閣議決定。5 か年の計画)の計画期間に入った。同計画に基づき政府全体では、イノベーションの創出に向けた取組や分野別戦略(「量子」、「AI」、「知財・標準化」、「宇宙」、「安全・安心」等)の策定や見直しが進められ、今後、関係府省が連携した政策の具体化等が一層加速する見込みであることから、総務省における ICT 技術政策を再整理した上で、政府戦略への対応を検討する必要がある。

以上のとおり、今後の情報通信分野の技術動向や政府全体のイノベーション政策動向等を踏まえつつ、強靱で活力のある 2030 年代の社会を目指した Beyond 5G の推進方策等についての検討・整理が必要であることから、Beyond 5G に向けた情報通信技術戦略の在り方について、諮問する。

2 答申を希望する事項

- (1) 2030 年代に向けた情報通信技術の展望
- (2) Beyond 5G に向けた研究開発戦略及び知財・標準化戦略の在り方
- (3) 政府全体の政策動向等を踏まえた ICT 技術政策の在り方
- (4) その他必要と考えられる事項

3 答申を希望する時期

令和4年6月目途

4 答申が得られたときの行政上の措置

今後の情報通信行政の推進に資する。